

ワクワク 連続講義

= 荒尾・玉名会場 =

【令和7年度サテライトプログラム受講生募集案内】

《開催日時》 **9/27(土)** 9:00~12:20

《開催場所》 玉名市民会館（マルチホール）

《受講対象》 高校生および高校教諭等

※申込〆切：9月17日(水)

時限 (開講時間)	講義タイトル
	担当講師・所属部局
1 限目 (9:00-10:30)	異文化コミュニケーション：カオスと破壊とプーさん裁判 平野 順也 共創学環 教授
2 限目 (10:50-12:20)	私たちはどうやって温度を感じているのか？ 加塩 麻紀子 薬学部 准教授



《担当の先生方へ》

参加申込の際は、各学校毎に所定の申込様式によりお取りまとめの上、上記の〆切までに熊本大学高大連携推進室へ返信にて電子メールでお申込ください。

※申込多数の場合、調整させていただくことがあります。調整を行う場合は**9月24日(水)**までにご連絡します。

※天候等の都合でやむなく中止する際は、ホームページ上でお知らせいたします。必ずご確認ください。

【申込・問合せ】

熊本大学高大連携推進室

TEL：096-342-2712

E-mail：gag-koda@jimu.kumamoto-u.ac.jp

《 講義内容 》

1

9月27日(土) 9:00-10:30

平野 順也 共創学環 教授

テーマ：異文化コミュニケーション：カオスと破壊とプーさん裁判

内 容： 米国の大統領は、女性のスポーツ競技へ、トランスジェンダー女性が参加することを禁止しましたが、皆さんは賛成しますか、それとも反対しますか？グローバル化が進展し、多様な歴史、文化、価値に接する機会が増えましたが、同時に色々な問題も生じています。本講義では、プーさんの暴力事件（事実です！）やジェンダー問題などに焦点をあて、異文化コミュニケーションの複雑な様相について学びます。

講師紹介： コミュニケーションは「ことば」の学問です。皆さんは「左」をどう定義しますか？日常的に使っている「ことば」ですが、恥ずかしながら、私はうちの息子（3歳）にうまく説明することができません。こんな掴んでいるようで掴んでいない「ことば」に興味があって、コミュニケーションを研究しています。

関連教科・

キーワード： 探究学習、グローバル化、ジェンダー

2

9月27日(土) 10:50-12:20

加塩 麻紀子 薬学部 准教授

テーマ：私たちはどうやって温度を感じているのか？

内 容： やけどをしそうな高温や低温に手が触れると、痛みを感じ、手を引っ込める反射が起こる。このときには、温度を感じるイオンチャネルがはたらいている。危険な温度の受容だけでなく、このイオンチャネルのはたらきにより、暑い日には服を脱ぎ、また無意識に汗をかくことで、体温が一定に保たれる。本講義では、普段意識することのない温度を感じる機能について知ってもらうとともに、様々な生理機能への関わりについても紹介する。

講師紹介： 1977年12月宮崎県生まれ。2024年4月より熊本大学生命科学研究部（薬学部）准教授。高校生の頃に研究者への憧れを抱き、薬学部に進学した。現在は、温度センサーとして働くイオンチャネルが、どうやって調節されているのか？、私たちの体の中でどのような役割を果たしているのか？を明らかにする研究を進めている。

関連教科・

キーワード： 生物学、イオンチャネル、体温